No.6
2016年10月

日本福祉大学 COC+通信

CENTER OF COMMUNITY +

発行：日本福祉大学全学教育センター
場所：日本福祉大学東海キャンパス2Fキャリア指導室内
✉gifuplus@ml.n-fukushi.ac.jp　☎0562-39-3811　担当：星野

「サマースクール恵那コース　NPO法人えなここ.椪舎の栗」

サマースクール特集！

岐阜県東濃地区でサマースクールが開催されました。

平成28年9月7日～9日、中部大学恵那研修センターを拠点に2泊3日でCOC+参加大学共通プログラムのサマースクールが開催されました。サマースクールは、学生が地域の特性を理解し、自分たちで課題を発見して、その課題に対する政策提案を発表するプログラムです。今回のフィールドは岐阜県の東濃地域。恵那市、中津川市、多治見市の3コースに分かれて、5大学から集まった初めて会う学生同士でチームを作り、たくさんの意見を交わしながら地域の未来に向けた企画提案をまとめていきました。より良いアイデアを提案するために、深夜まで話し合いを続けた結果、最終日の発表ではどのチームもゲストの方から今後へのさらなる期待の言葉をいただくことができ、大いに達成感を得られたのではないでしょうか。

地域の仕事と暮らしを考えた恵那コース！

恵那コースは、食のテーマパーク「恵那銀の森」と、古民家をリノベーションして地域コミュニティを作っている「えなここ.椪舎」を訪問し、まち･ひと･しごとから暮らしと地域成長を考えていきました。最終発表では、空き家を活用したシェアハウスや農業体験を主とした自然学校、銀の森におせち博物館を作るアイデアを提案し、ゲストで来ていただいた銀の森の渡邉社長やえなここ.の小板代表に好評をいただきました。

タイルから将来を考えた多治見コース！

多治見コースは、多治見市全面協力のもと、オープンしたばかりのモザイクタイルミュージアムや幸兵衛窯、市之倉さかづき美術館、地元企業の見学を通して地域の産業・観光振興計画とタイル産業の将来を考えました。現地現場での情報収集と学びを徹底して行い、ミュージアムでのDIY教室や観光客の周遊性を高めるクーポン付き入場券、若いカップル向けのハート形タイルづくり体験の企画を提案しました。

農業の未来を考えた中津川コース！

中津川コースは、地域を代表する産業である農業をテーマに、六次産業化で成功しているはやし農場や、めぐりーん生産直売所、チコリ村を見学、インタビューを行い『食』『農作物』の未来を考えました。農場で生産者の生の声をうかがい、現状の厳しさを知る中で、都市部での対面販売、高付加価値化商品の開発、大学と連携したインターンシップの取り組みなど学生ならではの企画提案を行いました。

本学からは5名の学生が参加！

今回のサマースクールの参加学生は5大学から総勢46名。学年も学部も理系も文系も混ざってのチーム編成でした。日本福祉大学からは5名の学生が参加。それぞれ、挑戦しようという高い意識を持って参加していた様子がうかがえました。普段交流の少ない他大学の学生とも積極的に関わり、グループワークや発表など、協働作業がとてもいい刺激と学びにつながった様子です。

「相手を意識して伝える」

グループでの話し合いやプレゼンを通じて、何かを伝えるためには、常に相手を意識することの大切さやを学びました。また、合意をして物事を決めていくには、自分の意見を言って、譲り合うことが必要。その力を高めることができたと自信になりました。

[子ども発達学部2年　野口航暉]

「自分の新たな力を発見」

初対面の人とチームを作って課題を達成する経験は初めてでしたが、自分から周りに関わって、課題達成に向けて頑張っていけば十分通用すると自信がつきました。また、周りとかかわる中で、自分には、相手の良さや強みを見つけて、引き出してチームを作っていくことが得意だと気づきました。

[社会福祉学部3年　田中清二朗]

「困難と感じても、飛び込んでやってみる」

これまでは、難しい課題が出ると最初から諦めてしまうことばかりでした。でも、とにかく一生懸命に取り組めば、解決できるという自信がもてました。一つの仕事を仲間と達成するには、周囲と意見の対立を恐れずに、自分の意見を言いながらも、違う意見を受け入れて尊重する大切さも学べました。

[子ども発達学部3年　久米和佳那]

「原点を大切にすることが必要」

一つのことに対して、グループで長時間じっくり考え抜いた経験はとても貴重でした。物事の考え方の基本や、新しいことを考える大切さ、考えている問題の原点をずらさないことを学び、自信になりました。そして、何よりも地元中津川で就職して、中津川をもっと良くしていきたいです。

[社会福祉学部2年　原奏恵]

「一人では思いつかないことが生まれる」

サマースクールを通じて、自分から周りへ関わっていくことに自信が持てました。発表に向けて、グループのメンバーとの意見を出し合うことで、自分一人ではできないこと、思いつかないことが生まれることを体験できました。自分の言葉で感謝の気持ちを素直に伝えられるようになったことも自分が成長できたことの一つです。

[社会福祉学部3年　丹羽美野里]

イベント情報

地域で活躍する先輩紹介冊子作成企画！

岐阜県で活躍する先輩たちの姿を紹介する冊子を作る企画です。実際に学生が先輩たちの取材に行って、記事を書いて、写真も撮って、デザインをして、みんなで作っていきます。いきなり取材に行くのは不安だという方のために、全4回シリーズで事前講座を開催！その第1段「伝わる記事の書き方」第2段「伝える写真の撮り方」の申し込みを受け付けております。両講座ともプロの方を講師にお招きする実践的な内容です。関心がある事前講座のみ受講も大歓迎！

申し込みはこちらのフォームまたは、メール
✉gifuplus@ml.n-fukushi.ac.jpから！

[記事の書き方講座]	[写真の撮り方講座]
10月20日[木]	11月17日[木]PM
東海C　14:00～	東海C　14:00～

オール岐阜・企業フェスを開催

岐阜県の企業と出逢うプレ・就活イベントが開催されます。製造業から金融、流通、医療福祉など岐阜県内の優良企業約200社が個別ブースで皆さんをお待ちしています。担当者と気軽に面談しながら、企業の魅力や自分の魅力を一つでも多く発見しましょう！特設会場では若手社員らによるトークセッションや、プロのメイク講座など多彩なイベントを同時開催！

◆日時：平成28年11月23日[水]　11:00～18:00◆場所：岐阜メモリアルセンターで愛ドーム◆対象：主に1年～3年◆入退場自由、スーツ着用不要◆詳細はこちら

[企業フェスチラシ]

岐阜での就職に関する情報が満載
『岐阜キャリア相談コーナー』

＜東海キャンパス＞
火・水・木曜日　10:00～18:00
[キャンパス閉鎖期間除く]
電話：0562-39-3811
担当：就業支援コーディネータ：星野

＜美浜キャンパス＞
木・金曜日　10:00～17:00
[キャンパス閉鎖期間除く]
電話：0569-87-2321
担当：就業支援コーディネータ：名倉